

6月になり、「そろそろ夏のレジャーに向けてお金を貯めたい」などと考えていませんか。そのために、堅実に節約に励んでいる方もいらっしゃるかもしれませんが、ところが、家計再生コンサルタントの横山光昭さんは「節約術には、効果的なものとそうではないものがあります。効果のない節約術を続けていると、結果的に損をすることもあります」と忠告をしています。特に、多くの方々が節約につながると考えている方法のなかで、節約効果がなく、見直したほうがいい3つの方法を、横山さんに教えていただきましょう。



◎まとめ買いや定期購入はムダ買いにつながる

スーパーやネットショップなどで「2つ購入すると3割引」「定期購入なら送料無料」といったサービスがあると、つい買ってしまふことはありませんか？ 購入する品数が本当に必要なら問題ありませんが、結局使いきれなかったり、時間が経つと不要になったりと、多くの場合はムダ買いにつながってしまいます。割高に感じて必要なときにだけ購入するほうが、節約になります。

◎デパート友の会はお得とは言いきれない

毎月1万円の積み立てをすると1年間で12万円になりますが、デパート友の会なら1年後に満期になると、13万円の商品券またはプリペイドカードがもらえます。1年間で1万円もお得なので節約につながりそうですが、日常的にデパートを利用していない人にとっては、お得とは言いがたいのだとか。その理由は、デパートの商品はそもそも割高なことと、商品券を使い切るために不要な商品まで購入してしまうから。デパート友の会は、デパートを頻繁に利用する人向けと言えるでしょう。

◎ネットショッピングは衝動買いの危険がある

ネットショッピングは早く安く商品が手に入るため、時間もお金も節約した気分になります。上手にネットショップを利用すればいい節約になりますが、あまりにも手軽に購入できるため、不要な商品を衝動買いしてしまうケースが多いのだとか。特に、購買意欲を高めるクーポンやタイムセールに要注意。ムダな衝動買いを抑えるためにおすすめなのは、ネットショップ上の買物カゴに商品を入れてすぐに決済せず、一時置きする方法です。3日も経つと本当に必要かがきちんとわかり、節約につながります。

節約を成功させるコツは、必要なものと不要なものをしっかりと見極めることです。正しい節約術を実践して楽しい夏のレジャーに備えましょう。

以上

※掲載内容の無断転載を禁じます

監修 横山光昭

家計再生コンサルタント ファイナンシャルプランナー

株式会社マイエフピー代表取締役 <http://myfp.jp/>

お金の使い方そのものを改善する独自の家計再生プログラムで、これまで1万人以上の赤字家計を再生。

書籍、雑誌への執筆、講演も多数。著書は50万部を超える『はじめての人のための3000円投資生活』（アスコム）や『年収200万円からの貯金生活宣言』（ディスカヴァー・トゥエンティワン）を代表作とし、著作は累計223万部となる。